

「なるほど！うつのみや教育改革セカンドステージ」

宇都宮市教育委員会広報紙

宮っこ だより



学校給食特集号

宇都宮市立中央小学校の給食風景

第5号

平成19年11月9日発行

「うつのみや教育改革セカンドステージ」に期待する

教育委員会では、市民の皆様が生涯にわたって夢を持ち続け、心豊かでたくましく生きることができるよう「宮っこ未来ビジョン」を策定し、学校教育の改革、家庭や地域との連携を図ってまいりました。

今年は、更に「うつのみや教育改革セカンドステージ」として、心豊かな「宮っこ」を育むため、親力アップ（家庭教育力）、学校力アップ、地域力・企業力アップへの活動を推進していきたいと考えております。

自然が身近にある宇都宮へ、多くの人に移り住みたいと思われるような奇麗なまち作りに向け、私達が心豊かでこの地に誇りを持って生活していけるよう、皆様とともに素晴らしいまち作りに励んでいきたいと思っております。

本号の掲げるメッセージに対し、皆様から多大な共感をいただけますよう、また更なる本市の発展につながりますことを願っております。



宇都宮市教育委員会
横田幸子 前教育委員

横田幸子教育委員は、平成19年9月30日をもって退任されました。4年間、宇都宮市の教育のためにご尽力いただき、誠にありがとうございました。



宇都宮市教育委員会
大場文恵 教育委員

新教育委員あいさつ

10月1日より宇都宮市教育委員会教育委員に選任されました大場と申します。今まで、宇都宮市が取り組んできました教育改革をさらに推し進め、心豊かでたくましい宮っこを育ていけるよう、精一杯努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。

目次

「なるほど！学校給食特集」 みんな大好き学校給食

- ◆おいしい給食をつくります（調理編）・・・2
- ◆いただきます（栄養・食事編）・・・4

「なるほど！うつのみや教育改革 セカンドステージ」

- ◆なるほど！親力アップ・・・6
- ◆なるほど！
地域力・企業力アップ・・・8
- ◆なるほど！学校力アップ・・・10
- ◆お知らせ・・・12

～みんな大好



学校給食は子どもたちが楽しみにしている時間の一つもあり、教職員が子どもたちといっしょに給食を食べ元気な宮っこを育てるための、安全・安心でおいしい給

おいしい給食を

準備 OK!

調理員は、月に2回検便を実施し、O-157、サルモネラ菌、赤痢菌の検査をします。

汚染区域専用
エプロン
シューズ着用

検便をしていない人は給食室に入れませんよ。

毎朝
健康状態
チェック!



1. 帽子
2. 白衣
3. マスク
4. シューズ
清潔OK!

野菜を洗う, 鶏卵を割



手洗いは爪の中まで念入りに洗います。

調理前後に水質を検査し、使用水として適切であるかどうかを確認します。



できあがり

心をこめて作ったよ。
残さず食べてね。

調理員さん、
おいしい給食
をありがとう。

教職員、給食当番の子どもたちはきちんとみじたくを整えて、給食ワゴンをとりにいきます。



野菜・果物を切る,



検食
児童生徒が食べる約30分前に校長先生が、味や量、出来上がり状態を確認します。



保存食
・検収した食材料
・できあがった給食
事故などがあつたときの原因を調べるために2週間冷凍保存をしておきます。

き学校給食～

つです。給食の時間は、「食育」について学ぶ時間
ながら、食事の大切さや食事マナーを指導しています。
食作りの様子をご紹介します。



作ります(調理編)

る、肉や魚に味をつけるなどの作業をする場所です。(汚染区域)^(※)



検収

地元生産者や業者から
食材料を受け取り、注
文とあっているか、異
物混入がないかをチエ
ックします。



野菜は、洗浄用の専用シンクで最低3回以上
タライに入れて念入りに洗浄します。



鶏卵はサルモネラ
菌などで汚れてい
る可能性があるの
で汚染区域で作業
を行います。



この先は非汚染区域だよ。
エプロン、シューズを取り
替えるんだよ。

炒める、焼く、煮るなどの作業をする場所です。(非汚染区域)^(※)



水はねによる汚染を防ぐために、
食品は床面から60cm以上の所に
置きます。



食中毒防止のため、中心温度計を使い、
75℃で1分以上加熱されているか確
認します。

児童生徒の
食物アレルギーに対応



IHクッキングヒーターで
別に調理します。

※ 汚染区域、非汚染区域という表現は、文部科学省から出されている「学校給食衛生管理の基準」
の中でうたわれている言葉であり、上述のような作業をする場所として位置づけられています。

いただきます



学校給食費は
安い!?

保護者の方の負担 1食約235円
で給食は食べられます。

なるほど! 学校給食特集

「ご飯は左側、汁物は右側」
など配膳の仕方についても教
えています。

ご飯献立の一例



野菜たっぷりの味噌
汁と焼魚など日本食
の献立を取り入れて
います。

白米は、100%宇都宮産
コシヒカリを使用してい
ます。

栗おこわ、赤魚の粕漬け、柿
野菜のアーモンド和え、味噌汁、牛乳

●学校給食の栄養摂取の基準

	小学生 (中学年)	中学生
エネルギー (Kcal.)	650	830
ナトリウム (g)(食塩量)	3グラム以下	
カルシウム (mg)	330	400
食物繊維 (g)	6.5	8.0

パン献立の一例



地元産の野菜を
使用し、地域へ
の関心を高めて
います。

バターたっぷりのトースト・・・手作りを基本として
しています。

トースト、ミートボールと野菜のカレー煮
フルーツヨーグルト、牛乳



郷土料理の提供

しもつかれやかんぴょう料理な
どを取り入れることを通して、
郷土への関心を高めています。

赤飯
セレクト
{やしますの塩焼き}
{豚肉のしょうが焼き}
おひたし、牛乳、
しもつかれ、
いちごゼリー

☆週に3日米飯給食を実施しています。

また、残り2日はパンの献立と麺(うどん、ス
パゲティ)の献立をそれぞれ取り入れ、多様な
給食を実施しています。

☆数種類の主食、主菜、副菜、果物、飲み物から
自分で選択して食べることができる「バイキン
グ給食」、主食やデザートを選択できる「セレ
クト給食」を取り入れ、自分の好みや健康にあ
った食事を選べるように工夫しています。

(栄養・食事編)

給食の時間に、栄養のバランスや食事マナー、みんなと食べる楽しさなど「食育」について学んでいます。

空き教室などを利用して明るいランチルームを整備しています。
「いただきます」「ごちそうさまでした」など食事マナーを身に付けています。

ランチルーム給食



楽しいふれあい給食



お世話になった方や近所の方への感謝の気持ちを育てたりコミュニケーションを深めたりする時間として、「ふれあい給食」を行っています。

栄養士による食育の指導



給食の時間等を活用して、おはしの持ち方や栄養バランスのとれた食事内容などを子どもたちに伝えています。

学校給食にかかる経費
1食 約540円

食材費＝給食費（保護者が負担）

1食 約235円 （1年間約16億7千万円）

人件費＋光熱費＋施設設備費（市が負担）

1食 約305円 （1年間に約20億円）

平成18年度決算(上河内,河内地区は含まない)
(電気,水道,改修費用,ごみ処理費,教育委員会人件費は含まない。)



給食は、栄養バランスのよい食事を提供するだけでなく、子どもたちが心も体も健康な生活を送ることができるよう「食育」について学ぶ大切な時間です。

給食費の未納があると、その分、食材費が減ることになり、一人あたりの食材を減らして給食費全体の中で、不足分をやりくりしなければなりません。給食費滞納が増えると、給食献立にも影響が出ることとなります。このような事態にならないよう、また、安心して安全な給食が提供できるよう、親の責任として給食費は毎月期限までに納めましょう。

宇都宮市は「給食費滞納^{ゼロ}0」を目指しています

なるほど！ 親力アップ！



親は、子どもたちの豊かな心，食事や睡眠，身だしなみなどの基本的な生活習慣，規範意識，社会的マナー，自制心や自立心を養うという大きな役割を背負っています。人生最初の先生です。子どもたちの健やかな成長のために，親としてできることから始めてみませんか。親学で親力アップ！



「幼児期の子どもとの接し方」

駒生幼稚園

子どもの心の発達を促す親子関係や阻害する親子関係，メディア漬けの生活について考えました。



「ゲームや携帯電話が子どもに与える影響について」

宮の原小学校

ゲームを子どもに買い与えるときには内容をよく確認したい，これから携帯電話の使い方（利用時間，利用するのは電話機能のみなど）についてルールを決めたいという感想を多くいただきました。

「子どもとの上手なかかわり方・親としての心がまえ」

旭地区4校生活指導連絡協議会

子どものかかわり方について一緒に考えました。ポイントは3つ。「いっしょに大切に」「夢をテーマに語り合おう」「し合う・叱るでかわろう」皆さん真剣に聞いていました。

親学出前講座

「親学」とは，より良く子どもを育てるために，子どもとのかかわり方や親としての役割，大人としての役割などを，保護者が学ぶことです。

皆さんの「親学」を応援するために，出前講座を実施しています。



「愛情を上手に伝えましょう」

子育てサークル・よいこス

身の回りのモノを使った子どもとの遊びを通して，乳幼児期からのコミュニケーションの大切さを一緒に考えました。皆さん，真剣に我が子のために「新聞アソビ」を習得していました。



講座を希望する場合のお問い合わせ先

生涯学習課家庭教育支援グループ TEL 632-2674
教育企画課企画グループ TEL 632-2707